

| | |
|--------|---|
| 学科名 | ネットワークセキュリティ科 |
| コース名 | |
| 授業科目 | 卒業制作 1 |
| 必選 | 必 |
| 年次 | 2年次 |
| 実施時期 | 前期 |
| 種別 | 実習 |
| 時間数 | 30 |
| 単位数 | 1 |
| 担当教員 | 井上 正也 |
| 実務経験 | 有 |
| 実務経験職種 | システムエンジニア |
| 授業概要 | 学科で学んださまざまな知識や技術を基に、総括として目的を持ったアプリケーション・システムを制作する。グループごとに作業に取り組み、自ら必要なことを学びつつ、他のメンバーと協力しあいながら、これから社会人として必要とされる協調性やコミュニケーション力を身に着ける。プロジェクトを進める上で必要なスケジュール管理、課題管理、情報管理などを意識しながら、個人ごとの作業状況を把握し、複数の人間が関わる実務に近い開発の体験を行うことを目的とする。 |
| 到達目標 | 学んだ知識や技術を集約し、グループで協力しながら1つの作成を制作し、卒業展で発表することが目的となる。一人で作業するだけでなく、他のメンバーと協力・連携をすることを意識しながらスケジュール通りに作業をすることができるようになる。コミュニケーションの重要性を理解し、自分のことだけでなく、他のメンバーの状況を確認しながら必要であれば軌道修正を行い、作業ができるようになる。また作業期間が決まっているため、期間内に決められた目標を達成できる能力を身に着ける。 |
| 授業方法 | グループを作成し、テーマを1つ決め目的を持った作品を制作する。前期の当科目で、実装する機能やメンバーの役割分担、スケジュールなどを決定を主に行い、後期の卒業制作2では、設計書を作成しプログラミングを主に行う。 |
| 成績評価方法 | 試験・課題 40% 成果物を総合的に評価する レポート 20% 個人・グループごとの作業内容の報告書の内容・提出状況を評価する 成果発表（口頭・実技） 20% 中間発表、最終発表、卒業展展示などについて評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する |
| 履修上の注意 | 授業開始時にグループを作成し、そのグループでテーマを決め、最後まで作業を行う（途中でのグループ変更はできない）授業で必要となる資料はグループ単位で準備すること。計画と役割分担はしっかり行い、バランスを取ること。評価はグループ単位で行うため、メンバーそれぞれが責任を持って作業をすること。総授業時間の4分の3以上出席していない場合、評価対象にならない。 |
| 教科書・教材 | 各種書籍 及び 配布資料 |

| 授業計画 | |
|------|------------------|
| 第1回 | 内容の説明、グループ作成(1) |
| 第2回 | グループ作成(2) |
| 第3回 | テーマの決定(1) |
| 第4回 | テーマの決定(2) |
| 第5回 | テーマの決定(3) |
| 第6回 | 情報収集、仕様や環境の決定(1) |
| 第7回 | 情報収集、仕様や環境の決定(2) |
| 第8回 | 情報収集、仕様や環境の決定(3) |
| 第9回 | 情報収集、仕様や環境の決定(6) |
| 第10回 | 情報収集、仕様や環境の決定(7) |
| 第11回 | 情報収集、仕様や環境の決定(8) |
| 第12回 | スケジュールの説明と設定 |
| 第13回 | スケジュールの説明と設定 |
| 第14回 | プレゼンテーション(1) |
| 第15回 | プレゼンテーション(2) |